

レクチャーコンサート

ギルバート & サリヴァン

THE

MIKADO

ミカド

を知っていますか？

演奏会形式
抜粋上演
原語歌唱
日本語字幕付き

2026.9.12 SAT.

START 14:00 (OPEN 13:30)

会場 早稲田大学小野記念講堂

早稲田大学早稲田キャンパス27号館 地下2階

入場無料・要事前予約

(先着200名まで)

開会挨拶 石井道子 (早稲田大学教授・オペラ/音楽劇研究所所長)

作品解説 大西由紀 (大東文化大学講師・オペラ/音楽劇研究所招聘研究員)

出演 北川辰彦 吉田連 井出壮志朗 岩美陽大
松田健 福士紗希 持田温子 雨笠佳奈
杉友恵子 清水綾 芦沢真理

ご予約はこちら



お問い合わせ

✉ mikado20260912@gmail.com

主催 早稲田大学総合研究機構
オペラ/音楽劇研究所
制作 Concordia

科研費
KAKENHI

本研究はJSPS科研費
JP23K12045
の助成を受けたものです

《ミカド》とは？

舞台は19世紀末のイギリス人が夢想した東洋の架空の国・ジャパン。
ミカドの鶴の一声で、人前でのイチャイチャが死罪に！？ 大臣たちの連鎖辞任で
権力が1人に集中！？ 皇太子までがお妃候補を嫌って逃げ出した……！

お腹立ちはごもっとも、この荒唐無稽な筋立てゆえに、ギルバート&サリヴァン
《ミカド》(1885年ロンドン・サヴォイ劇場初演)は、これまで日本では上演機会
に恵まれませんでした。でも曲を聞いてみたら、浮き立つ合唱、素朴な求愛、失恋
の絶唱に、言葉遊びがこれでもかと散りばめられて、実に楽しい。

本企画では、作品を取り巻くあれこれを紹介したのち、演奏会形式の抜粋上演を
行い、原語歌唱によって音楽の快樂へと皆様をいざないます。

本作品には、現代の感覚では不適切と感じられる表現が含まれます。しかし、作品を正
しく詳しく紹介するという趣旨のもと、オリジナルのまま演奏します。作品の生まれた
時代背景や近年の演出傾向などについて、当日講師より解説します。

作品解説



大東文化大学講師
オペラ/音楽劇研究所
招聘研究員
大西由紀

出演者



バスバリトン
北川辰彦



テノール
吉田連



バリトン
井出壮志朗



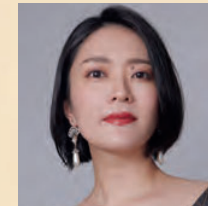
バリトン
岩美陽大



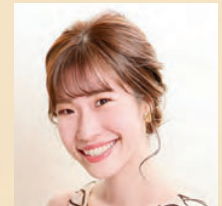
テノール
松田健



ソプラノ
福士紗希



メゾソプラノ
持田温子

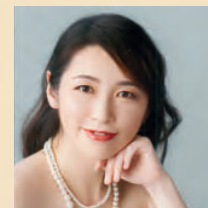


ソプラノ
雨笠佳奈

ご予約はこちら



メゾソプラノ
柚友恵子



ピアノ
清水綾



ピアノ
芦沢真理

会場へのアクセス

- ・地下鉄東京メトロ東西線：早稲田駅3b出口より徒歩5分
- ・東京さくらトラム（都電荒川線）：早稲田駅より徒歩5分
- ・高田馬場駅ご利用の場合は、早稲田口改札を出て
都営バス学02系統「早大正門方面」で終点までお越しください。